

あとがき

研究代表者 飛原英治

超高齢化に伴い、人口が減少し都市は縮小せざるをえない。コンパクトシティの概念のように都市の中心部に人口と機能を集中させることによって、都市の効率を維持しつつ低炭素化を実現する都市計画はありうるが、そのみでは都市周辺部における空閑地の増加と荒廃を招き、地価の下落、行政サービスの低下といった深刻な問題を引き起こす。

本プロジェクトでは、都市の面的な活用を維持しつつ、高齢者が健康で活動してゆける都市像を提案することを目標として、未来の都市を描く作業を行った。

プログラムの進捗状況に関しては、個々のグループの研究成果は計画通りに着実に上がった。また、グループ間の協調・統合化も進んだ。5年目の最終年度には社会実験をもとに、それぞれを統合して全体として社会実験を行った。

プログラム終了後の社会実装のためには、いくつかの制度的隘路も存在するが、例えば、2012年6月には国土交通省から「超小型モビリティ導入に向けたガイドライン」の発表に至り、2013年1月31日に、2人乗りの超小型モビリティの認定制度として規制が緩和される進展があった。

本プログラム終了後に社会実装を推進する仕組みづくりを行った。柏市で行った統合した社会実験に基づく「柏モデル」は、様々な都市に展開可能なシステムとして、統合情報システムにより体系化、パッケージ化した。今後、国内外に展開する予定である。

気候変動、高齢化が進展していく社会環境に適合した、より長期の2030年、および2050年の都市のビジョンを提示した。このビジョンへの到達パス、必要な制度改革、システム・技術開発の提案を行った。本プロジェクトで対象としている超高齢社会の克服と低炭素社会の実現というわが国が直面している社会問題の解決に取り組んでいる各方面の方々に、本報告書が何らかの役に立てば幸いである。

付録資料

プロジェクト参加者・協力者 一覧

2015年3月現在

氏名	所属機関名	職名	役割
エネルギーグループ			
飛原 英治	東京大学大学院新領域創成科学研究科	教授	課題代表者, グループリーダー, 太陽熱利用吸収冷温水機
大宮司啓文	東京大学大学院工学系研究科	教授	デシカント材料, 太陽熱利用デシカント空調機
党 超鋌	東京大学大学院新領域創成科学研究科	准教授	太陽熱利用エジェクタ・ハイブリッド空調機
馮 詩愚	東京大学大学院新領域創成科学研究科	元特任研究員	太陽熱を利用するヒートポンプ
モビリティグループ			
堀 洋一	東京大学大学院新領域創成科学研究科	教授	グループリーダー, 小型電気自動車によるモビリティ
鎌田 実	東京大学大学院新領域創成科学研究科	教授	予防安全担当
原田 昇	東京大学大学院工学系研究科	教授	活動交通調査・分析
保坂 寛	東京大学大学院新領域創成科学研究科	教授	カーシェアリングシステムの開発
居村 岳広	東京大学大学院新領域創成科学研究科	助教	電気自動車へのワイヤレス給電技術
朱 旭初	東京大学大学院新領域創成科学研究科	特任研究員	カーシェアリングシステムの開発
久保 登	東京大学大学院新領域創成科学研究科	特任研究員	超小型電気自動車の安全走行評価
青野 貞康	東京大学大学院工学系研究科	特任研究員	高齢運転者向けモビリティマネジメントシステムの開発
植物医科学グループ			
難波 成任	東京大学大学院農学生命科学研究科	教授	グループリーダー
橋本 光司	東京大学大学院農学生命科学研究科	特任教授	臨床植物医科学の展開
山次 康幸	東京大学大学院農学生命科学研究科	准教授	シニア植物医師訓練プログラムの実施・実技指導
福田 一徳	東京大学大学院農学生命科学研究科	元特任講師	植物医師制度の創設に向けた認定プログラムの開発
小松 健	東京大学大学院農学生命科学研究科	特任助教	シニア植物医師訓練プログラムの作成, および実施指導
橋本 将典	東京大学大学院農学生命科学研究科	特任助教	シニア植物医師訓練プログラムの作成, および実施指導
前島 健作	東京大学大学院農学生命科学研究科	特任助教	シニア植物医師訓練プログラムの作成, および実施指
中山万奈美	東京大学大学院農学生命科学研究科	特任研究員	シニア植物医師の学習・活動の指導およびモニタリング調査
根津 修	東京大学大学院農学生命科学研究科	特任研究員	シニア植物医師の学習・活動の指導およびモニタリング調査

白石 俊昌	東京大学大学院農学生命科学研究科	特任研究員	臨床植物医科学の展開
都市計画グループ			
浅見 泰司	東京大学大学院工学系研究科	教授	グループリーダー
高橋 孝明	東京大学空間情報科学研究センター	教授	高齢者の施設利用・移動実態の解析と支援策の検討
横張 真	東京大学大学院工学系研究科	教授	空閑地のマネジメントを通じた高齢者のQOL向上策の検討, 農業・緑地計画グループ兼務
出口 敦	東京大学大学院新領域創成科学研究科	教授	地域住民組織を活用した食からの高齢者の生活支援策の検討
清家 剛	東京大学大学院新領域創成科学研究科	准教授	地域住民組織を活用した食からの高齢者の生活支援策の検討
清水 亮	東京大学大学院新領域創成科学研究科	准教授	地域住民組織を活用した食からの高齢者の生活支援策の検討
石川 徹	東京大学大学院情報学環	准教授	都市計画用途規制に対する住民意識の解析と性能規制の可能性の検討
寺田 徹	東京大学大学院新領域創成科学研究科	助教	空閑地のマネジメントを通じた高齢者のQOL向上策の検討, 農業・緑地計画グループ兼務
桐村 喬	東京大学空間情報科学研究センター	助教	グループ内のマネジメント
和田夏子	東京大学大学院新領域創成科学研究科	特任研究員	地域住民組織を活用した食からの高齢者の生活支援策の検討
農業・緑地計画グループ			
山本 博一	東京大学大学院新領域創成科学研究科	教授	グループリーダー 里山管理による炭素固定促進効果の評価
横張 真	東京大学大学院工学系研究科	教授	グループリーダー (元) 農の緑を活かしたコンパクトシティ論の構築
山路 永司	東京大学大学院新領域創成科学研究科	教授	水田水管理による GHG 発生量抑制効果の評価
鬼頭 秀一	東京大学大学院新領域創成科学研究科	元教授	市民による里山管理を実現する社会システムの検討
福田 健二	東京大学大学院新領域創成科学研究科	教授	里山管理が生物相に与える影響の評価
寺田 徹	東京大学大学院新領域創成科学研究科	助教	里山バイオマスの活用スキームの構築
渋谷 園実	東京大学大学院新領域創成科学研究科	特任研究員	里山管理が生物相に与える影響の評価
藤枝 樹里	東京大学大学院新領域創成科学研究科	元特任研究員	里山管理による炭素固定促進効果の評価
渡部 陽介	東京大学大学院新領域創成科学研究科	元特任研究員	農的活動による空閑地の再生に関する検討
情報システムグループ			
岡本 孝司	東京大学大学院工学系研究科	教授	グループリーダー, 電力クリップセンサーシステム開発
大和 裕幸	東京大学大学院新領域創成科学研究科	教授	社会情報システムの設計
稗方 和夫	東京大学大学院新領域創成科学研究科	准教授	複数センサー連携システム開発

鎗目 雅	東京大学公共政策大学院	特任准教授	都市のサステナビリティに関わる多様な知識の体系化
橋本 康弘	元東京大学大学院新領域創成科学研究科	元特任研究員	情報データベース, データマイニング技術
共通グループ			
松尾 一也	東京大学大学院新領域創成科学研究科	特任研究員	研究グループ全体のマネジメント
協力機関・協力者			
石黒 博	柏市	副市長	実証試験の調整, 地方行政への反映
岩崎 克康	柏市企画部	部長	実証試験の調整, 地方行政への反映
飯田 晃一	柏市役所企画部企画調整課	課長	情報システムグループ, 実証試験の調整, 地方行政への反映
原田 明廣	柏市役所環境部環境政策課	課長	エネルギーグループ, 実証試験の調整, 地方行政への反映
染谷 誠一	柏市経済産業部農政課	課長	植物医科学グループ, 実証試験の調整, 地方行政への反映
南條 洋介	柏市役所都市部都市計画課	課長	都市計画グループ, 実証試験の調整, 地方行政への反映
清水 克之	柏市役所土木部交通政策課	課長	モビリティグループ, 実証試験の調整, 地方行政への反映
谷口 晃	柏市役所都市部公園緑政課	課長	農業・緑地計画グループ, 行政計画への展開可能性検討・実装
今泉 光幸	千葉県総合企画部政策企画課	課長	実証試験の調整, 地方行政への反映
根本 利治	NPO 法人ちば里山トラスト	理事長	農業・緑地計画グループ, 高齢者の里山・公園管理プログラムの指導・実行
服部 敦	中部大学中部高等学術研究所, UDC Kフェロー	教授	柏の葉キャンパスタウンにおける産官学公の連携プログラム実施の助言
河端 瑞貴	慶應義塾大学経済学部	教授	都市計画グループ, 高齢者の施設利用・移動実態の解析と支援策の検討
雨宮 護	筑波大学システム情報系	准教授	都市計画グループ, 空閑地のマネジメントを通じた高齢者の QOL 向上策の検討
宮本万理子	神戸芸術工科大学環境・建築デザイン学科	助教	都市計画グループ, 空閑地のマネジメントを通じた高齢者の QOL 向上策の検討
李 召熙	韓国科学技術院建設環境工学科	研究員	都市計画グループ, 高齢者の施設利用・移動実態の解析と支援策の検討